

公立小学校運動場 芝生化事例集



平成27年7月改正
香川県教育委員会

— はじめに —

香川県教育委員会では、平成21年度からの3年間、「公立小学校運動場芝生化モデル事業」に取り組んできましたが、平成24年度から「公立小学校運動場芝生化事業」として制度を新たにし、児童の体力向上対策を図っています。

この事業は、公立小学校において、地域住民との協働により、手作りで屋外運動場の芝生化を行う先進的な取り組みを支援し、その成果を普及することにより、学校設置者が実施する小学校の芝生化の促進を図ろうとするものです。

また、このほかにも、学校設置者が独自で芝生化に取り組まれている事例もあります。運動場を芝生化することにより、児童が安全にのびのびと遊べる場を作り出すことができ、そうすることで、児童が外で元気よく遊ぶことを促し、日常的に運動に親しむようになると考えています。

この事例集は、昨年度までに県内で行われた芝生化の取り組みをまとめたものであり、今後、運動場の芝生化を検討されている学校や学校設置者の参考となれば幸いです。

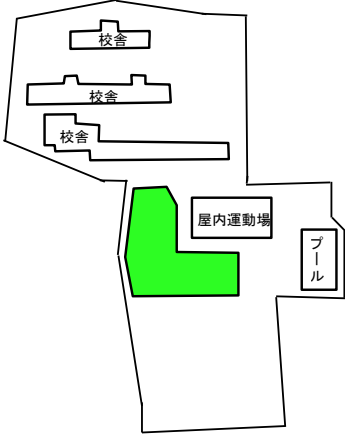
香川県教育委員会

— 目次 —

1	高松市立古高松小学校	P 1
2	高松市立東植田小学校	P 3
3	高松市立太田南小学校	P 5
4	高松市立屋島東小学校	P 7
5	高松市立屋島西小学校	P 9
6	高松市立牟礼北小学校	P 11
7	丸亀市立郡家小学校	P 13
8	坂出市立西部小学校 (現 : 坂出小学校)	P 15
9	観音寺市立一ノ谷小学校	P 18
10	観音寺市立大野原小学校	P 20
11	土庄町立土庄小学校	P 22
12	宇多津町立宇多津小学校	P 24

高松市立古高松小学校

所在地：高松市高松町398番地
管理組織：グリーンフィールド委員会

屋外運動場面積	7,750 m ²	平面図 	
芝生化面積	2,356 m ²		
芝生化率	30%		
芝生の種類	夏芝		テフトン419
	冬芝		
ポット苗作成日	平成26年6月19日		
ポット苗定植日	平成26年6月21日		
生徒数	636 人		
一人あたりの芝生面積	3.7 m ² /人		

管理作業

※スケジュールは交付決定年度のものである。

	芝刈り	散水	施肥		芝刈り	散水	施肥		芝刈り	散水	施肥		芝刈り	散水	施肥
5月				8月	2	毎日	1	11月				2月			
6月		10日	1	9月	2	20日	1	12月				3月			
7月		毎日	1	10月	1	10日	1	1月							

ポット苗……使用していない(シート状の芝を切り分けて植え付け)
散水……井戸、水道の2系統
芝刈り……刈り高4cm
施肥……化学肥料40kg/1000m²

実施校の意見

- 効果について
 - ・外遊びの児童数が増加し、また、昼休み中の遊びから発生するけがが減少した。
 - ・雨天時に雨量が多いと排水溝まで雨水の道筋ができ、運動場の表面に凸凹が出来ていたが解消した。
- 課題
 - ・芝の管理と諸経費の確保
 - ・教職員の維持管理等の協力体制の確立
- 利用状況
 - ・学校教育全般で利用(運動会等の学校行事、体育の授業、青空給食、縦割り遊び、自由遊びなど)
 - ・PTA、育成会行事で利用
- 今後の維持管理方法など
 - ・芝生の生育を見守るボランティア(保護者・地域関係者)及び子ども会育成会に協力を求める。
 - ・管理職を中心に教職員ボランティアで維持管理に努める。



● 苗の切り分け作業(平成26年6月)



● 芝生の植え付け作業(平成26年6月)



● 1ヶ月後の生育状況(平成26年7月)



● 芝刈りの様子(平成26年8月)



● 裸足で芝の感触を楽しむ子どもたち(平成26年9月)



● 芝生の上でマイ・ランチ(平成26年10月)



● 昼休みの様子(平成26年11月)



● 芝刈り機贈呈式(平成27年3月)

高松市立東植田小学校

所在地：高松市東植田町2,008番地
 管理組織：高松市立東植田小学校校庭芝生化推進委員会「芝生を守る会」

屋外運動場面積	2,669 m ²	平面図 	
芝生化面積	2,500 m ²		
芝生化率	94%		
芝生の種類	夏芝		ディフトン419
	冬芝		フェアウェイ
ポット苗作成日	—		
ポット苗定植日	平成24年6月9日		
生徒数	32人		
一人あたりの芝生面積	78.1 m ² /人		

管理作業

※スケジュールは交付決定年度のものである。

	芝刈り	散水	施肥		芝刈り	散水	施肥		芝刈り	散水	施肥		芝刈り	散水	施肥
5月	—	—	—	8月	1回	31日	2回	11月	—	—	—	2月	—	—	—
6月	—	17日	—	9月	2回	27日	1回	12月	—	—	—	3月	—	—	—
7月	—	30日	—	10月	1回	27日	—	1月	—	—	—				

ポット苗……使用していない。(シート状の芝をカットして植え付け)
 散水………井戸水を利用。夏季は一部水道水を利用
 芝刈り……刈り高 2~3cm
 施肥………化学肥料 20kg/1,000m²

実施校の意見

●効果について

地域の芝生として、学校への意識の高まりにつながる。地区の夏祭りや学校主催の行事等を通じて、地域住民および児童の交流の場となっている。児童の外遊びが増えた。けがは減少した。

●課題

除草などの作業について、地域やPTAへの協力依頼が必要である。

●利用状況

- ・教育活動全般
- ・社会体育
- ・地域行事(運動会、夏祭り)

●今後の維持管理方法など

高松市立東植田小学校校庭芝生化推進委員会「芝生を守る会」と学校が協議しながら進める。



●地域の人と一緒に植え付け作業



●みんなで楽しく、なかよし給食



●青空の下で運動会



●運動会、お父さんがんばって



●夏祭り



●楽しい体育の時間



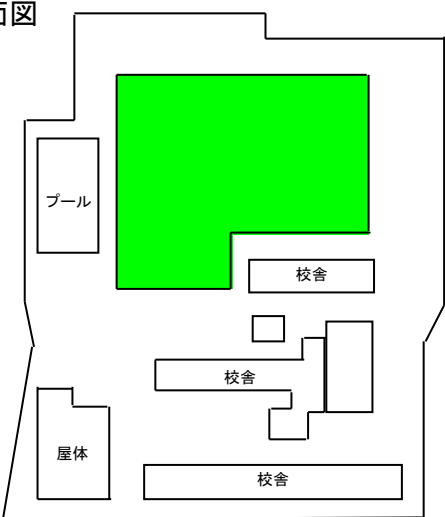
●全員集合！



●休み時間、一輪車で転んでも痛くないよ

高松市立太田南小学校

所在地：高松市太田下町1823番地1
 管理組織：みんなで芝生を育てる会

屋外運動場面積	7,800 m ²	平面図 	
芝生化面積	5,600 m ²		
芝生化率	72%		
芝生の種類	夏芝		ティフトン419
	冬芝		—
ポット苗作成日	—		
苗定植日	平成25年6月1日		
生徒数	1,016 人		
一人あたりの芝生面積	5.5 m ² /人		

管理作業

※スケジュールは交付決定年度のものである。

	芝刈り	散水	施肥		芝刈り	散水	施肥		芝刈り	散水	施肥		芝刈り	散水	施肥
5月	—	毎日	—	8月	—	毎日	2回	11月	—	—	—	2月	—	—	—
6月	—	毎日	2回	9月	2回	毎日	2回	12月	—	—	—	3月	—	—	—
7月	—	毎日	2回	10月	3回	毎日	2回	1月	—	—	—				

ポット苗……使用していない。(切り芝1辺5cm, 約20万個を植え付け)
 散水……… 井戸水と上水併用使用
 芝刈り………刈り高約2cm
 施肥……… 高度化成肥料(50kg/1,000m²)

実施校の意見

●効果について

- ①運動場の緑豊かなスペースは心を和ませる。②児童の運動場の増加。③砂ぼこりが立たない。
- ④児童のけが・事故の防止④環境保全(気温の上昇防止等)
- ⑤多目的利用(給食, 防災訓練, キャンプ等)

●課題

- ①主体的な芝生の育成管理(みんなで芝生を育てる会)
- ②使用頻度が高いので養生期間が1ヶ月は必要

●利用状況

- ①学校教育活動全般(授業・休み時間等)で利用②社会体育(学校開放)③PTA活動に開放
- ④刈り取った芝生の有効活用(バーク材を混ぜて肥料化)

●今後の維持管理方法など

- ①みんなで芝生を育てる会に維持管理の協力を得る。
- ②刈り取った芝生の有効活用(バーク材を混ぜて肥料化)を委員会活動で行う。
- ③乗用芝刈り機の講習会と免許発行制。



●バーク材搬入(5月20日)



●5cmの正方形に切断(5月30日)



●芝生を約20万ピースに切り分け(5月30日)



●植え付けを範囲を示す基盤の目と作業の様子(6月1日)



●約2200名で芝生植え(6月1日)



●PTAボランティアの方と教職員での水やり(6月2日～)



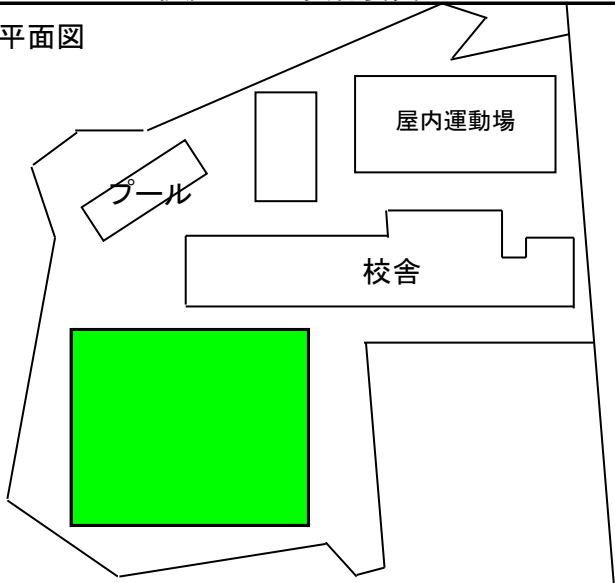
●草抜き・石拾い(7月18日)



●芝生完成記念大運動会(10月12日)

高松市立屋島東小学校

所在地：高松市屋島東町942番地1
 管理組織：高松市立屋島東小学校
 校庭芝生化実行委員会

屋外運動場面積	4,871 m ²	平面図 	
芝生化面積	3,000 m ²		
芝生化率	62%		
芝生の種類	夏芝		ティフトン419
	冬芝		—
ポット苗作成日	—		
ポット苗定植日	平成23年6月4日		
生徒数	155 人		
一人あたりの芝生面積	19.4 m ² /人		

管理作業

※スケジュールは交付決定年度のものである。

	芝刈り	散水	施肥		芝刈り	散水	施肥		芝刈り	散水	施肥		芝刈り	散水	施肥
5月	—	—	—	8月	2回	27日	1回	11月	—	8日	1回	2月	—	—	—
6月	—	17日	—	9月	1回	22日	1回	12月	—	—	—	3月	—	—	—
7月	4回	24日	3回	10月	1回	16日	1回	1月	—	—	—				

ポット苗……作成していない
 散水………学校の井戸・水道の2系統
 芝刈り……刈り高4cm
 施肥………化成肥料35kg/1000m²

実施校の意見

●効果について

- ①児童のけが・事故の防止に繋がっている。
- ②環境教育の推進と自然愛護など豊かな郷土愛の育成に繋がっている。□
- ③気温上昇防止と外遊びの奨励に繋がっている。
- ④地域行事(屋島東地区盆踊り大会)等の開催により、地域の憩いの場となっている。

●課題

- ①今後の芝生維持管理と管理に関わる諸経費の確保(消耗品費等)□
- ②維持管理委託団体の人数確保と運営方法等の共通理解を図る必要がある。
- ③教職員の協力体制と、管理作業分担の明確化を図る。(管理委託団体との連携)
- ④社会体育などの連携を図りながら芝生管理を行うことが課題である。

●利用状況

- ①学校教育活動全般で利用している。(全校体育・なかよし給食・お弁当の日等)
- ②地域行事等(屋島東地区盆踊り大会等)に開放□
- ③社会体育(大人ソフト・フットサル等)に開放
- ④PTA活動に開放

●今後の維持管理方法など

屋島東小学校校庭芝生化実行委員及び地域ボランティアに維持管理を委託する。



●芝植え(6月)



●育成状況(7月)



●育成状況(8月)



●校庭で遊ぶ子ども達(9月)



●芝刈り(9月)



●創立30周年事業の様子(11月)




●目土作業(11月)



●芝刈機

高松市立屋島西小学校

所在地：高松市屋島西町2469番地
 管理組織：高松市立屋島西小学校校庭芝生化推進委員会「芝生を育てる会」

屋外運動場面積	11,700 m ²		平面図 
芝生化面積	5,000 m ²		
芝生化率	43%		
芝生の種類	夏芝	ティフトン419	
	冬芝	フェアウェイⅡ	
ポット苗作成日	-		
苗定植日	平成22年6月12日		
生徒数	625 人		
一人あたりの芝生面積	8.0 m ² /人		

管理作業

※スケジュールは交付決定年度のものである。

	芝刈り	散水	施肥		芝刈り	散水	施肥		芝刈り	散水	施肥		芝刈り	散水	施肥
5月	-	-	-	8月	4回	30日	3回	11月	2回	7日	-	2月	-	2日	-
6月	-	7日	-	9月	3回	29日	5回	12月	-	-	-	3月	-	3日	-
7月	1回	23日	1回	10月	2回	28日	4回	1月	-	-	-				

ポット苗……作成していない
 散水………学校の井戸・雨水・水道の3系統
 芝刈り……刈り高4cm オーバーシード前の刈り高はもっとも低い位置
 施肥………化成肥料240kg/1000m²

実施校の意見

●効果について

児童のけが・事故の防止、外遊びの奨励
 海風・浜風等の強風時における砂・土の舞い上がり被害防止
 環境保全(気温上昇防止等・土流出防止等)

●課題

- ① 芝が傷まないようにどのように子どもの活動と芝の育成管理の調和を図っていくか
- ② 芝生化については、二十年、三十年後も、学校、地域、社会の教育環境として維持したいことから「芝生を育てる会」の年間事業計画とその運用の具現化を図る
- ③ 社会教育として休日に運動場を使用する団体とのさらなる使用・管理面における共通理解

●利用状況

- ① 体育の授業や休み時間の運動、遊び場等
- ② 敬老会における芝生の上でのジャズ演奏
- ③ 地区の運動会で地域に開放
- ④ 芝生給食
- ⑤ 刈り取った芝生の肥料化

●今後の維持管理方法など

高松市立屋島西小学校校庭芝生化推進委員会「芝生を育てる会」に維持管理を委託する。



●芝植付(平成22年6月)



●芝育成状況(平成22年7月)



●芝育成状況(平成22年8月)



●芝生の上で遊ぶ子どもたち(平成22年9月)



●ジャズコンサート(平成22年9月)



●冬芝植・目土(平成22年9月)



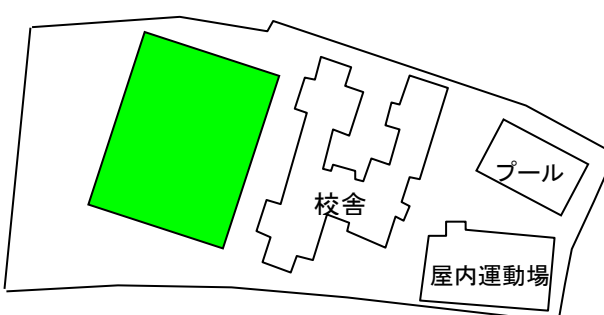
●西っ子運動会(9月)・地区運動会(10月)



●青空給食会(平成22年10月)

高松市立牟礼北小学校

所在地：高松市牟礼町牟礼2900-1
管理組織：牟礼北校区芝生を学ぶ会

屋外運動場面積	7,340 m ²	平面図 	
芝生化面積	3,000 m ²		
芝生化率	41%		
芝生の種類	夏芝		ティフトン
	冬芝		スリークオーターフェアウェイ
ポット苗作成日	平成21年4月28日		
ポット苗定植日	平成21年6月27日		
生徒数	498 人		
一人あたりの芝生面積	6.0 m ² /人		

管理作業

※スケジュールは交付決定年度のものである。

	芝刈り	散水	施肥		芝刈り	散水	施肥		芝刈り	散水	施肥		芝刈り	散水	施肥
5月	3回	10日	1回	8月	3回	31日	1回	11月	1回	—	1回	2月	1回	—	1回
6月	6回	30日	1回	9月	6回	30日	1回	12月	1回	—	—	3月	1回	—	1回
7月	6回	31日	1回	10月	3回	10日	1回	1月	1回	—	—				

ポット苗……毎日の散水
散水………学校の井戸・用水・水道の3系統
芝刈り……刈り高4cm オーバーシード前の刈り高はもっとも低い位置
施肥………化成肥料45kg/1000m²

実施校の意見

●効果について

運動場を芝生にすることで、運動会の練習など抵抗なく裸足になることができていた。芝生が広がると小さいバッタなどの虫が集まったり、鳥が間近に現れるなど、豊かな自然が身近になった。地域の方々も折にふれて芝生のことを尋ねられ、学校・保護者・地域が一体となって取り組む雰囲気生まれつつある。

●課題

牟礼北校区芝生を学ぶ会の方々を中心に維持管理をしてくださっているので、学校の職員の負担が全くない。今後、教職員・保護者の意識を高め、利用の仕方について、児童の気持ちに立った取り組みができるよう考えていきたい。

●利用状況

休憩時間などには、進んで利用する児童の姿が多くなっている。裸足で芝生の感触を楽しんだり、寝転がったりするなど、土の運動場ではできない体験をすることができている。転んでも大きなけがをすることが少なくなり、外遊びがしやすくなっている。

●今後の維持管理方法など

牟礼北校区芝生を学ぶ会に維持管理を委託する。



●ポット苗作成(平成21年4月28日)



●土壌改良準備(活性バーク堆肥をまきました)



●スプリンクラーの配管工事の様子です。



●平成21年6月27日苗を植えました。



●苗植えから6日目です。少しずつ広がっています。



●8月に入って初めての草刈です。



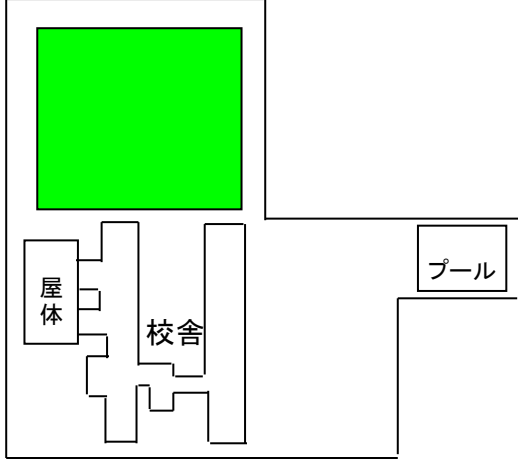
●8月中旬緑いっぱいになりました。



●9月には芝生の上での夕暮れコンサートを行いました。

丸亀市立郡家小学校

所在地：丸亀市郡家町790番地1
 管理組織：郡家小学校グリーンサポート推進委員

屋外運動場面積	10,702 m ²	平面図 	
芝生化面積	4,914 m ²		
芝生化率	46%		
芝生の種類	夏芝		ティフトン芝
	冬芝		—
ポット苗作成日	—		
苗定植日	平成23年6月23日		
生徒数	850 人		
一人あたりの芝生面積	5.8 m ² /人		

管理作業

※スケジュールは交付決定年度のものである。

	芝刈り	散水	施肥		芝刈り	散水	施肥		芝刈り	散水	施肥		芝刈り	散水	施肥
5月	—	—	—	8月	—	3日	—	11月	—	—	—	2月	—	—	—
6月	—	2日	—	9月	1回	9日	2回	12月	—	—	—	3月	—	—	1回
7月	—	6日	1回	10月	—	5日	—	1月	—	—	—				

ポット苗……使用なし。
 散水……… 専用の井戸を掘り、ポンプで散水。また、水道でも散水可能な設備にしている。
 芝刈り……… 刈り高3～4cm
 施肥……… 年間3回程度の肥料散布

実施校の意見

- 効果について
 児童の外遊びの奨励と転倒による傷病の軽減。
 学校開放による地元住民の利用により、緑化意識の向上、学校・保護者・地域の交流が図れる。
 運動場の砂塵防止。
- 課題
 郡家小学校グリーンサポート推進委員会が管理しているが、芝生の育成管理を行うための専門的な知識や技能を有した人材の確保が必要不可欠になってくる。また、乗用の芝刈機で芝を刈ったり除草などの作業に労力がかかる。
- 利用状況
 体育の授業、休み時間の運動、学校開放等で利用している。
- 今後の維持管理方法など
 継続して郡家小学校グリーンサポート推進委員会が中心となって芝生の維持管理を行っていく。



●芝植付(平成23年6月)



●芝植付(平成23年6月)



●芝育成状況(平成23年8月)



●芝生運動場オープニング式(平成24年5月)



●運動会(平成24年5月)



●運動会(平成24年5月)



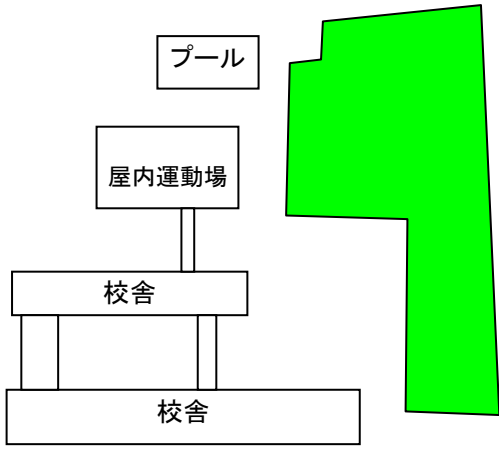
●休み時間



●休み時間

坂出市立西部小学校

所在地：坂出市白金町一丁目3番7号
 管理組織：西部小学校運動場芝生管理委員会

屋外運動場面積	6,731 m ²	平面図 	
芝生化面積	3,660 m ²		
芝生化率	54%		
芝生の種類	夏芝		バミューダグラス (ティフトン)
	冬芝		一部 フェアウエイ (マニュアルライグラス)
ポット苗作成日	平成21年5月4～5日		
ポット苗定植日	平成21年6月22日		
生徒数	224人		
一人あたりの芝生面積	16.3 m ² /人		

管理作業

※スケジュールは交付決定年度のものである。

	芝刈り	散水	施肥		芝刈り	散水	施肥		芝刈り	散水	施肥		芝刈り	散水	施肥
5月	—	—	—	8月	5回	毎日	—	11月	2回	2日	—	2月	—	—	—
6月	—	—	—	9月	5回	15日	—	12月	1回	2日	—	3月	—	—	—
7月	1回	毎日	—	10月	2回	5日	—	1月	—	—	—				

ポット苗……毎日の散水。化学肥料3回
 散水……井戸3箇所を利用, 夏季は一部水道水を利用
 芝刈り……刈り高2cm
 施肥……化学肥料20kg/1,000m²

実施校の意見

- 効果について
 児童たちは、芝生の上をうれしそうに走ったり跳んだりして、外で体を動かす機会が増えている。真夏の暑さや、風による運動場の砂ほこりが、減少したように感じる。
- 課題
 今後の維持管理のための運営を、引き続き地域の芝生管理委員会と連携し、組織の継続が必要となる。
- 利用状況
 芝生の上で遊んだり、授業及び地域に開放して利用している。
- 今後の維持管理方法など
 児童や教職員の負担が少なくなるように、引き続き地域の芝生管理委員会等に依頼する。新設統合「坂出小学校」を建設する平成22～23年度の2年間は、今まで以上に組織づくりを構築して行く。



● 植え付け(平成21年6月)



● 植え付け(平成21年6月)



● 授業風景(平成21年10月)



● 授業風景(平成21年10月)



● 冬芝の種まき(平成21年10月)



● 地域の行事(廃校)(平成21年10月)



● 現況(解体工事中)(平成22年8月)



● 現況(解体工事中)(平成22年8月)



※平成21年10月撮影

観音寺市立一ノ谷小学校

所在地：観音寺市古川町102-1
管理組織：一ノ谷教育支援会

屋外運動場面積	7,338 m ²	平面図 	
芝生化面積	1,000 m ²		
芝生化率	14%		
芝生の種類	夏芝		ティフトン
	冬芝		—
ポット苗作成日	平成21年3月19日		
ポット苗定植日	平成21年6月17日		
生徒数	262 人		
一人あたりの芝生面積	3.8 m ² /人		

管理作業

※スケジュールは交付決定年度のものである。

	芝刈り	散水	施肥		芝刈り	散水	施肥		芝刈り	散水	施肥		芝刈り	散水	施肥
5月	—	—	—	8月	3回	毎日	3回	11月	1回	10日	—	2月	—	—	—
6月	—	毎日	—	9月	3回	毎日	2回	12月	—	—	—	3月	—	—	—
7月	1回	毎日	2回	10月	3回	10日	1回	1月	—	—	—				

ポット苗……毎日散水と化学肥料を2回程度施肥した。
散水………地下水を利用して毎日散水した。
芝刈り………成長期には、1～2週間ごとに刈った。
施肥………15-15-15の化学肥料を1～2週間に1回程度施肥した。

実施校の意見

●効果について

一部の芝生化であるが、1階教室から上靴のまま、また裸足で出ることを認めているため、休憩時には多くの子どもたちが外で遊ぶようになった。特に、回転運動や柔軟体操など、マット運動の練習を兼ねた遊びも多く見られるようになった。

また、芝生の維持管理作業を通して、学校に協力的な方が増えるなど地域と学校との距離が縮まってきている。

●課題

芝生の維持管理は、地域のボランティア「芝生を育てる会」が中心になっていただいているが、スポーツトラクターなど大型の機械を導入していないため、多くの労力を必要としている。

また、肥料や目土、管理のための機械を購入するための経費の調達も大きな課題である。

●利用状況

学校だけの利用でなく、親子スポーツ教室(グランドゴルフ)など地域行事でも積極的に活用されている。今後は、地域の諸団体が主催する行事にも積極的に活用できるよう啓発していきたい。

●今後の維持管理方法など

平日は、教職員と児童が清掃や雑草とりを、散水や施肥は管理職が行う。また休日の作業については、「芝生を育てる会」が行うなど、ボランティアが中心となって継続的に維持管理する。



●ポット苗の植え付け(平成21年3月)



●ポット苗の成長



●苗の植え付け(平成21年6月)



●1か月後の様子



●2か月後の様子



●休み時間の様子



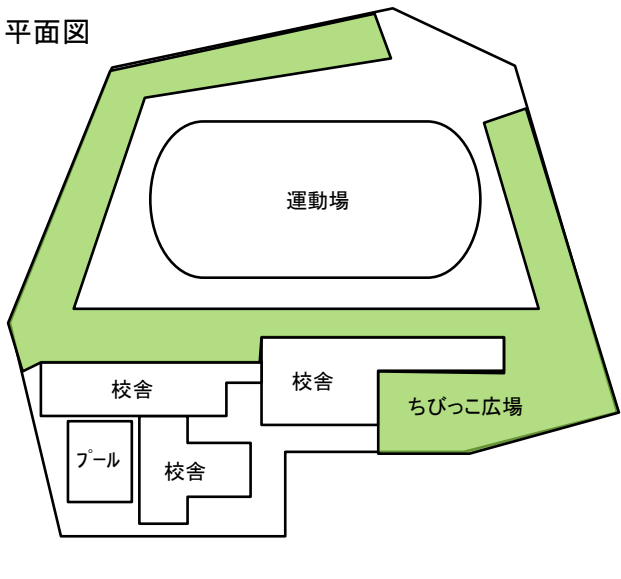
●地区体育祭



●青空給食

観音寺市立大野原小学校

所在地：観音寺市大野原町大野原1905番地
管理組織：大野原小学校芝生管理協議会

屋外運動場面積	10,800 m ²	平面図 	
芝生化面積	2,500 m ²		
芝生化率	23%		
芝生の種類	夏芝		ティフトン
	冬芝		—
ポット苗作成日	—		
苗定植日	平成22年7月5日		
生徒数	501 人		
一人あたりの芝生面積	5.0 m ² /人		

管理作業

※スケジュールは交付決定年度のものである。

	芝刈り	散水	施肥		芝刈り	散水	施肥		芝刈り	散水	施肥		芝刈り	散水	施肥
5月	—	10日	—	8月	2回	毎日	2回	11月	1回	3日	1回	2月	—	—	—
6月	1回	15日	1回	9月	2回	15日	1回	12月	—	—	—	3月	—	—	—
7月	2回	毎日	2回	10月	1回	5日	1回	1月	—	—	—				

ポット苗……使用していない。(シート状の芝を3cm角程度にカットし植え付け)
散水……… 井戸水を利用
芝刈り……… 刈り高3cm
施肥……… 化成肥料14-14-14 40kg/1000m²

実施校の意見

●効果について

- ・ 夏場になると運動場が焼けつくような暑さであったが、芝生化により暑さが緩和されてきた。
- ・ 雨天後、土面は使用できなくても、芝生化している箇所は、遊びや運動練習等に早くから利用できるようになった。
- ・ 芝生がクッションになるので、運動時、多面的な利用が可能になった。

●課題

大野原小学校芝生管理協議会(PTA役員・校区会議・おやじの会・スポレク大野原)及び学校が芝生の管理にあたっているが、雑草の駆除や散水などたくさんの労力を要する時期がある。

●利用状況

芝生の上で、ブリッジをしたり、運動会の演技の練習をしたりする児童もたくさん見られた。また、理科や体育の授業では、芝生に腰を下ろして説明を聞いたり、話し合ったりするような機会が増えた。

●今後の維持管理方法など

休日には、大野原小学校芝生管理協議会の方々に協力していただきながら、芝刈り・施肥や夏場の散水を行っている。今後も芝生管理協議会の方々が中心となって継続的に維持管理を行っていく。



● 植えつけ作業説明(平成22年7月)



● 植え付け(平成22年7月)



● 植え付け直後(平成22年7月)



● 1カ月後



● 1年後(校舎前)



● 1年後(ちびっこ広場)



● 休み時間



● 運動会

土庄町立土庄小学校

所在地：小豆郡土庄町甲657番地7
管理組織：土庄町立土庄小学校

屋外運動場面積	2,525 m ²	平面図 	
芝生化面積	1,800 m ²		
芝生化率	71%		
芝生の種類	夏芝		高麗
	冬芝		—
ポット苗作成日	—		
苗定植日	平成13年1月		
生徒数	232 人		
一人あたりの芝生面積	7.8 m ² /人		

管理作業

※スケジュールは交付決定年度のものである。

	芝刈り	散水	施肥		芝刈り	散水	施肥		芝刈り	散水	施肥		芝刈り	散水	施肥
5月	—	—	—	8月	2回	毎日	—	11月	—	—	—	2月	—	—	—
6月	—	—	—	9月	—	5日	—	12月	—	—	—	3月	—	—	—
7月	1回	毎日	—	10月	—	3日	—	1月	—	—	—				

散水……… 井戸を掘り散水に利用している。7月～8月の散水は雨の日以外は毎日(土・日は除く)
芝刈り……… 刈り高3～4cm。夏の時期に数回行っている

実施校の意見

- 効果について
子どもたちが思いきり遊ぶことができる。転んでもけがをしない。夏は涼しい。砂ぼこりがなくなった。時々座り込んで子どもたちが話をしている。
- 課題
除草や夏の散水に時間と手間がかかる。
- 利用状況
体育の授業や休み時間の運動・遊び等に活用している。
- 今後の維持管理方法など
これまでと同様に管理作業をしていく。昨年から地域の老人クラブが除草を手伝ってくれている。



●体育授業



●体育授業



●休憩時間



●休憩時間



●昼休み風景



●昼休み風景



●放課後とんぼ取り風景

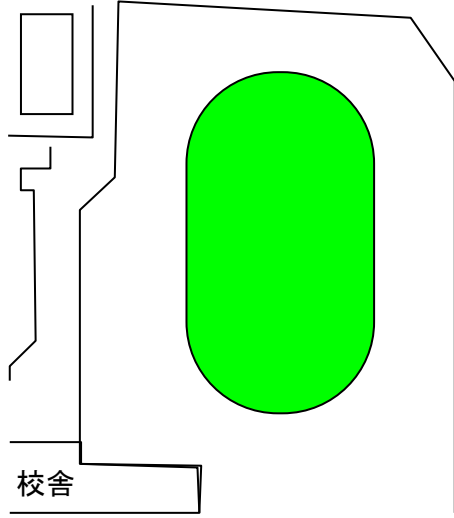


●放課後とんぼ取り風景

※平成22年9月撮影

宇多津町立宇多津小学校

所在地：綾歌郡宇多津町815番地
管理組織：宇多津小学校教職員

屋外運動場面積	11,000 m ²	平面図 	
芝生化面積	2,500 m ²		
芝生化率	23%		
芝生の種類	夏芝		ティフトン
	冬芝		—
ポット苗作成日	マット状の芝を購入		
苗定植日	平成21年6月28日 (切り芝方式で定植)		
生徒数	479人		
一人あたりの芝生面積	5.2 m ² /人		

管理作業

※スケジュールは交付決定年度のものである。

	芝刈り	散水	施肥		芝刈り	散水	施肥		芝刈り	散水	施肥		芝刈り	散水	施肥
5月	—	9回	2回	8月	3回	毎日	4回	11月	2回	15回	—	2月	—	—	—
6月	1回	毎日	4回	9月	3回	毎日	2回	12月	—	—	—	3月	—	—	—
7月	3回	毎日	3回	10月	3回	毎日	1回	1月	—	—	—				

ポット苗……使用なし。
散水……校庭の隅に専用の井戸を掘り、ポンプで散水。6～9月は毎日散水。7～9月は、朝夕散水。
芝刈り……刈り高2cm。除草は、運動場の清掃当番児童が中心。
施肥……4月は緩効性肥料と液肥で5月の運動会に向けて施肥。その後は化成肥料を月2～4回。

実施校の意見

●効果について

① 何といっても運動場の緑豊かなスペースは、見る者の心を和ませる。② 運動場でのけがの程度として、すりむき傷では皮膚欠損の程度がかなり軽減している。③ 運動場の子どもの遊びとして、これまではあまり見られなかった地面に寝転んでいる動きが見られるようになってきた。④ 芝生の草ぬき当番を全校生で輪番にしていこうことなどで、運動場の芝に対する愛着も芽生えている。

●課題

① 芝の育成管理は、農作物を栽培するのと同じで大変である。病害虫防除や施肥は、毎日芝を観察していないと後手になってしまう。その育成管理を行う専門的な知識や技能を有した人材の確保が必要である。学校組織の中でそれを補うには無理がある。② 育成管理の大半は水やりである。水やりは、4月～11月まで必要であり、7～10月は、土日も含めて毎日必要である。事前に灌水設備に対して十分に投資をしておかないと大変である。③ 社会体育として休日に運動場を使用する団体の理解や協力がなければ、育成管理が適切に行えない。

●利用状況

① 児童の体育、休み時間の運動 ② 校区のグランドゴルフ等の行事 ③ 地域住民のウォーキング、親子の運動等

●今後の維持管理方法など

1 維持管理の施設設備の充実 ① 散水のための設備の改良 ② 芝刈り機のオプションで、エアレーション、目土入れ等の機能を広げる。等
2 芝生の活用や育成における教育的価値を広げる ① 芝の育成の児童の手でできる幅を広げる。② 芝生給食など、芝生を生かした学校行事などの教育活動を行う。



●H21.6.28 児童, 保護者, 教員等で芝の植付



●H21.7.26 植え付け約1カ月後



●H21.8.25 植え付け約2カ月後



●H21.9.24 植え付け約3カ月後



●H21.10.20 芝生で体育の授業



●H22.4.20 2/26に芝の芽を確認後2カ月の状態



●H22.6.18 植え付け約1年後



●H22.8.24 猛暑によるヘルミントスポリウム葉枯病